

平成22年度 産業廃棄物処理税に係る使途事業予算の状況

1. 産業活動の支援

単位：千円

事 業		概 要
部局名	事業名	説 明
環境文化部	環境にやさしい企業づくり事業	3,751 グリーン製品の使用・販売の促進や、ゼロエミッションに積極的に取り組む事業所を認定するとともに、当該事業所や認定制度をPRする。
産業労働部	循環型産業クラスター形成促進事業	84,033 廃棄物を循環資源として活用するリサイクルビジネスの創出に向け、企業や大学等の技術シーズと企業ニーズのマッチングに取り組むとともに、資源化技術の開発や事業化を促進する。また、リサイクル品のビジネス化が進むよう需要拡大に向けた取組を行い、環境産業の振興を図る。
	グリーンバイオ・プロジェクト推進事業	63,247 バイオマス資源を、高機能新素材や汎用的なバイオ燃料として活用するため、産学官連携による超微粉碎技術の開発や、関連製品の利用に係る普及啓発事業等を実施する。
	工業技術センター研究開発費	8,389 輸送機器部品の軽量化・高耐久性化や脱有害物質化の研究を行うことで、廃棄物の発生量の削減や適正処理・有効利用を促進させる。
農林水産部	畜産バイオマスエネルギー回収技術実証試験事業	8,848 家畜ふん尿を原料としたメタン発酵施設においてメタンを効率的に回収し、クリーンでエネルギー効率の高い燃料電池への応用を検討する。
	河川敷を活用！低コスト自給飼料確保対策事業	1,817 河川敷の刈草を家畜飼料や家畜ふん尿のたい肥化のための副資材として有効利用するための検討を行う。
	総合畜産センター試験研究費（地域資源型TMRの活用による飼料自給率向上システムの確立）	19,480 食品製造副産物等を活用した混合飼料（TMR飼料）の製造技術について研究を行う。
計		189,565

## 2. 適正処理の推進

単位：千円

事業		概要	
部局名	事業名	予算額	説明
環境文化部	産業廃棄物不適正処理防止強化事業	19,557	産業廃棄物の不法投棄防止に向けた普及啓発や、県外からの不法投棄を未然に防止するための収集運搬車両の検問、処理業者の資質向上のための研修会や設備整備等への支援を行う。
	監視指導体制強化事業	82,934	産業廃棄物の不適正処理を監視するため、警察官OBの配置、警備会社への監視委託、監視カメラの設置、不法投棄110番の設置、不法投棄防止ネットワーク化事業、上空監視等を行う。
	産業廃棄物処理業者対応力強化事業	7,498	産業廃棄物の不適正処理に対する責任追及が図れる体制を構築し、厳格な行政処分が行いうる環境を整備するため、指導担当職員の能力向上等を図る。
	ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理推進事業	31,400	難分解性や毒性の問題から製造・使用が禁止されているポリ塩化ビフェニル廃棄物を円滑に処理するため、当該処理基金に所要額を拠出する。
	産業廃棄物実態調査事業	8,719	県内の産業廃棄物の発生量、最終処分量等を把握し、効果的な施策を推進するため、県内の多量排出事業者や処分業者への実態調査を行う。
	廃棄物処理計画等策定事業	7,110	県内の産業廃棄物最終処分場の埋立容量等を把握するため、航空レーザーによる測量を実施する。
	アスベスト対策指導啓発推進事業	2,457	産業廃棄物であるアスベストの適正処理を行うため、解体現場周辺での濃度調査を行う。
	環境保健センター調査研究費等	22,651	産業廃棄物等に含まれる超微量の化学物質の分析、産業廃棄物不適正処理発見時の迅速かつ高度な分析のための調査研究を行う。
農林水産部	浜と取り組む海上ゴミ等対策事業	1,600	災害等で流出した海上ゴミについて、漁業者・県・市町村が役割分担し適正かつ迅速な処理を進める。
	環境保全型畜産確立対策推進事業	2,389	家畜排泄物の処理技術の向上とたい肥としての利用促進を図ることにより、資源リサイクルの促進を図る。
計		186,315	

### 3. 意識の改革

単位：千円

事業		概要	
部局名	事業名	予算額	説明
環境文化部	環境教育推進事業	13,370	小中学生等に対し、循環型社会へ向けた具体的な消費行動及び意識改革を促すため、総合的な環境教育・学習を行う。
	おかやまエコフィールド体験事業	10,784	循環型社会へ向けた県民の具体的な消費行動及び意識改革を促すため、資源循環を推進している先進的企業や廃棄物処理施設の見学体験等を行う。
	ごみゼロ社会推進事業	7,749	岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議の開催等を通じて、ごみの減量化やリサイクル等についての意識高揚や再生品の使用促進を図る。
	循環資源情報提供システム整備事業	6,768	循環資源マッチングシステムにより、事業者間等における廃棄物の再利用や不用品の交換を促進する。
	エコフェスタおかやま開催事業	5,893	循環型社会形成をメインテーマに、県民・事業者・行政が一堂に会し、廃棄物などの環境問題について理解と認識を深めるため開催する。
	おかやま・もったいない運動推進事業	5,046	循環型社会の形成に向けた「3R推進」や「温暖化防止」について、県民の意識改革と実践行動を促すため、推進大会などの各種取組を行う。
	エコタウン推進事業	4,288	環境調和型まちづくりを推進し、ソフト事業及び各種民間ゼロエミッションプロジェクトの進行管理や支援事業を行う。
	協働による環境学習推進事業	10,448	循環型社会へ向けた県民の具体的な消費行動及び意識改革を促すため、NPO等との協働による総合的かつ効果的な環境学習の企画・実施を推進する。
	エコライフ推進事業	5,793	事業者・消費者団体・行政が協定を締結し、レジ袋の無料配布中止を実施するための様々な啓発を行う。
農林水産部	里海保全活動支援事業 (海面アダプト事業)	142	海面の利用機会が多い海洋関係の団体等が県及び関係市町の支援のもとに、ボランティア活動として海面の清掃活動等を行い、瀬戸内海の環境保全を推進する。
教育庁	スーパーエンバイロメントハイスクール研究開発事業	20,775	資源循環に積極的に取り組む高等学校を指定することにより、大学や研究機関との連携による産業廃棄物の有効利用に関する研究を推進する。
	高校生「エコ広場」UD整備事業	10,000	環境学習や循環型社会の形成に資するため、高校生が自ら企画・提案し、エコ製品を活用したUDに配慮したエコ広場を整備する。
計		101,056	—————
合計（1～3）		476,936	—————